

さくら湖だより

発行
国土交通省 東北地方整備局
三春ダム管理所
〒963-7722
福島県田村郡三春町
大字西方字中ノ内403-4
TEL0247-62-3145

放流ゲート設備の操作訓練及び 洪水対応演習を実施しました



今年も梅雨・台風等による出水期を迎えるにあたり、洪水時にゲート設備を迅速かつ確実に操作出来ることを目的としたゲート操作訓練（5月13日）及び防災体制に万全を期するため県、市町村等関係機関の協力のもと洪水対応演習（5月14日）を実施しました。

ゲート操作訓練当日は、ダム管理所の操作室での訓練とゲート設備のすぐ側にある機側操作盤からの訓練を実施しました。

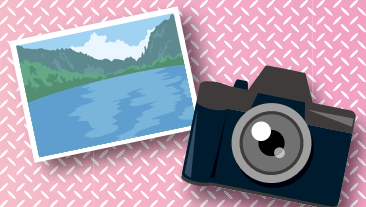
洪水対応演習当日は、想定した洪水に基づき、放流設備の操作訓練や点検、関係機関への情報伝達、下流河川のパトロールなどを行いました。

阿武隈川流域では、今後洪水の発生しやすい時期を迎えます。放流に関するサイレンや放送等に注意し、河川の増水には十分にお気をつけ下さい。



さくら湖流域協働ネットワークより

第2回フォトコンテスト募集します！
詳しくは三春ダムHPまで！



昆虫たくさん捕まえたよ

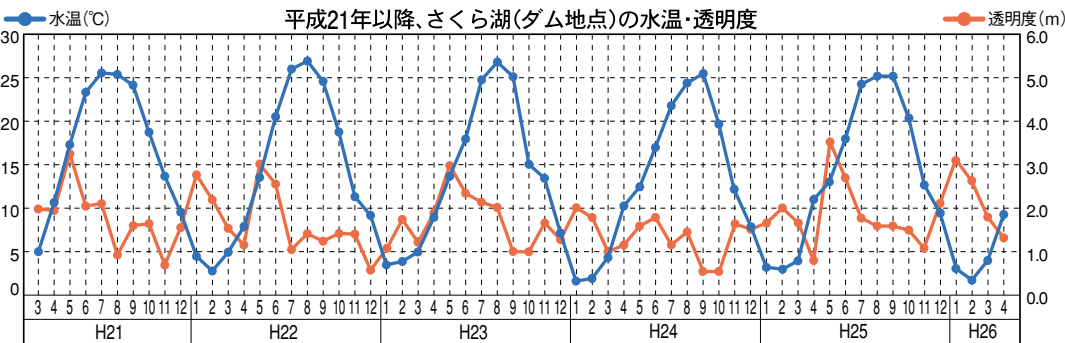
5月11日（日）にさくら湖自然観察ステーション及び石畑水生生物観察園にて東京大学名誉教授で解剖学者の養老孟司さんによる昆虫採集講座が開かれました。

県内外からたくさんの親子連れが参加し、カエルやチョウなど多くの生き物を見つけ歓声をあげ喜んでいました。

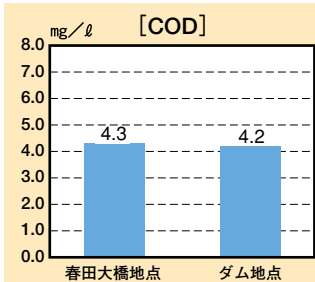


水質の状況 平成26年4月16日現在

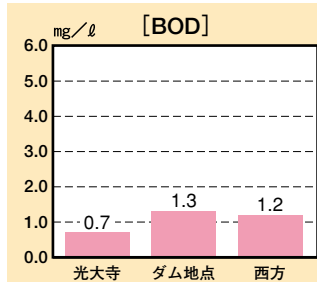
三春ダム管理所では、さくら湖や大滝根川の水質を定期的に観測しています。



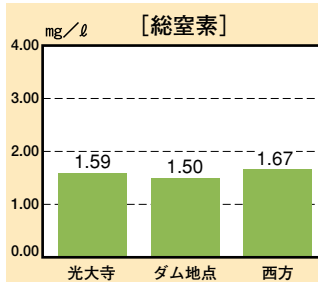
※21年3月11日・24年2月8日・24年3月14日・25年2月13日・26年2月12日の値は濁度からの換算値



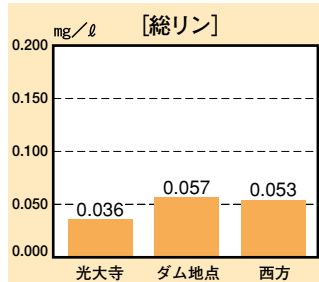
■COD(化学的酸素要求量)
 コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。
 ※全層平均値



■BOD(生物学的酸素要求量)
 大滝根川では2mg/l以下とされています。また、コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。 <0.5l≒0.5mg/l以下



■総窒素
 一般に窒素が0.15mg/l以上であると富栄養化するとされています。



■総リン
 一般にリンが0.02mg/l以上であると富栄養化するとされています。

三春ダムからのお知らせ

三春ダム管理所では、ダム管理やさくら湖の水質などに関する皆様からの質問やご意見、情報の提供をおまわしています。

郵便またはFAXで

〒963-7722 福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4
 国土交通省 三春ダム管理所 FAX 0247-62-3170
 ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/miharu/>

■案内図 三春ダム資料館では、皆様のご来館をお待ちしています。



■郡山東.I.Cから車で約15分
 ■郡山駅から車で約20分
 ■三春駅から車で約10分



この印刷物は、環境にやさしい植物油インキとFSC®認証紙を使用しています。紙へリサイクル可。